

理学療法学科 カリキュラムマップ

認知領域：知識・思考・判断

精神運動領域：技術・行動・表現

情意領域：関心・意欲・態度

基礎科目

専門基礎科目

専門科目

・保健医療専門職として相応しい知識と深い教養を身につけている。
・外国語や他国の保健医療事情などの学習を通じ、異文化の理解と国際的な視野に立ち、保健医療について考察できる。
・多様な情報を適切に分析し、合理的な思考ができる。
・必要な問題解決方法を理解している。

・保健医療領域の諸課題を見出し、科学的考察による的確な判断と専門職として相応しい対応ができる。

・確実な基本的技術を提供する能力と、漸次高度化する専門分野の先進技術を学ぶ姿勢を持っている。
・患者、その家族、そして専門家集団の中で適切なコミュニケーション、さらには外国語による基本的な会話などを通して国際的なコミュニケーションが行える能力を身につけている。

・生涯にわたり専門分野を探究し、発展に寄与する意欲を持っている。
・理学療法士の使命・責任と守るべき義務を理解し、誇りを持った行動ができる。

・人と社会に深い関心を持ち、人権を尊重し、高い倫理観を維持できる。

4 年次

総合臨床実習と統合的専門科目を通して、これまで身につけた理学療法士としての知識、技術、態度を統合して、医療や健康に寄与できる思考や意欲を獲得する。

理学療法研究

理学療法管理学

総合臨床実習Ⅰ

総合臨床実習Ⅱ

3 年次

理学療法士としての専門知識、合理的思考とともに基礎的技術を習得する。評価実習を通して高い倫理観、医療専門職としての社会貢献する意欲を獲得する。

理学療法総合演習

理学療法研究法

評価実習

内部系理学療法評価・治療学

小児理学療法学

基礎理学療法学Ⅱ

ウイメンズヘルス

地域理学療法学

リハビリテーション工学

スポーツ傷害理学療法学

臨床推論演習

臨床動作分析学

装具学Ⅰ・Ⅱ

義肢学

生活環境学

神経系理学療法評価・治療学演習

運動器系理学療法評価・治療学演習

内部系理学療法評価・治療学演習

物理療法演習

日常生活活動学演習

生活支援理学療法演習

理学療法技術論

カウンセリング

保健医療福祉行政論

国際保健学

法学

2 年次

理学療法専門科目に直結する基礎的知識と医療専門職として適切な分析に基づく科学的態度を習得する。検査・測定実習を通して、基礎的な技術と態度を獲得する。

検査・測定実習

神経系理学療法評価・治療学Ⅰ・Ⅱ

運動器系理学療法評価・治療学Ⅰ・Ⅱ

解剖学実習

生理学Ⅲ

生理学実習

運動学Ⅱ

運動学実習

公衆衛生学

臨床心理学

薬理学

内科学

病理学

精神医学Ⅰ

老年医学

整形外科Ⅰ・Ⅱ

神経内科学Ⅰ・Ⅱ

リハビリテーション医学

小児科学

統計学

理学療法評価学演習Ⅰ

理学療法評価学演習Ⅱ

生体計測学

物理療法学

日常生活活動学

フランス語

スペイン語

中国語

生命倫理学

1 年次

高等教育への導入から、学士力の基礎としての深い教養、問題解決能力、コミュニケーション能力そして医療従事者としての態度を養い医療人としての姿勢を獲得する。

基礎理学療法学Ⅰ

理学療法評価学

運動療法総論

リハビリテーション概論

解剖学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

生理学Ⅰ・Ⅱ

医学概論

運動学Ⅰ

人間発達学

一般臨床医学

数学基礎

物理学

化学

生物学

心理学

人間論

教育学

国際文化論

日本の思想

健康とスポーツ

情報リテラシー

人間工学基礎

体表解剖と触診法

英語Ⅰ(基礎)

英語Ⅱ(会話)

英語Ⅲ(読解)

英語Ⅳ(医学英語)

健康体育

日本語表現法

社会学

社会福祉学

基礎ゼミⅠ

*下線は選択科目を示す。